

## エネルギー価格高騰対策支援金 申請額算定シート

### 自宅と事業所が同じ住所にある個人事業主 向け

※令和3年11月以降に事業を開始した方は、別の算定シートをご利用ください。

<b>A 対象月</b>	令和4年 月
--------------	--------

令和4年1月～10月のうち、いずれか1月

<b>B 比較月</b>	令和3年 月
--------------	--------

対象月の前年同月

※ (自宅分) の使用料も記入してください。

	A 対象月の使用料		B 比較月の使用料		C 事業所分の差額 (A-B)
	(自宅分)	事業所分	(自宅分)	事業所分	事業所分
燃料費 (ガソリン、灯油、軽油、重油)	⇒		⇒		=
電気料金	⇒		⇒		=
ガス料金	⇒		⇒		=

	×	10	=	
<b>D 差額合計</b>				<b>支援金額 (D×10)</b>
				上限：法人10万,個人5万 千円未満は切り捨て

**【注意】**

- 支援金額 には、算定結果と上限金額（法人10万円、個人事業者5万円）の、いずれか低い金額をお書きください。
- 対象月、比較月の使用料を確認できる書類（請求書、領収書等）の写しを添付してください。
- 「燃料費」、「電気料金」、「ガス料金」のいずれかの計算で上限額（法人10万円、個人事業者5万円）に達した場合は、他のエネルギー価格に関する計算、及びその使用料を確認できる書類は必要ありません。

(例) 「電気料金」の計算のみで上限額に達したときは、「燃料費」と「ガス料金」の計算、及びそれに関する請求書等は必要ありません。